

数学

<全体分析>

試験時間	120分	解答問題数	4題
------	------	-------	----

解答形式

全問 論述式

分量・難易 (前年比較)

分量 (減少・やや減少・変化なし・**やや増加**・増加)

難易 (易化・やや易化・**変化なし**・やや難化・難化)

出題の特徴

例年通り,数学Ⅲ中心の出題であった.

その他トピックス (入試改革の方向性を踏まえた目新しい出題など)

特に無し.

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
1	微分法	数学Ⅲ	極値をとる x の値の個数	標準
2	数列 数列の極限	数学B 数学Ⅲ	連立漸化式および数学的帰納法 はさみうちの原理による数列の極限	標準
3	積分法	数学Ⅲ	条件を満たす領域の面積および体積	やや難
4	平面ベクトル 微分法	数学B 数学Ⅲ	辺と直線が交わる条件 三角形の面積の最小値	標準

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

今年も典型問題または典型問題の応用レベルであるため,合格点を取るためには,まず教科書の章末問題を繰り返し解き,基本的な手順を覚えることが大切である.

その後で,大学受験用問題集などを使い典型問題に触れておこう.特に難問を解く必要はないが,計算力がかなり要求されるので,微分,積分など迅速かつ正確な計算ができるように練習しておくとうい.